



音訳ボランティアサークル ウグイス



平成8年に結成された音訳ボランティアサークルウグイス。これまでの25年間を振り返って、代表の丹羽さんは、「聴いてくださる方への感謝の気持ちでいっぱい」と笑顔を見せました。

音訳とは、感情を移入したり、声の調子を極端に変えたりせず、書かれていることを書かれているとおりに音声に置き換えることです。読書が共通の趣味というメンバーは現在7人で、社会福祉協議会が発行する「福祉だより」や新聞記事、短歌・俳句などを協力して音訳し、録音したテープを視覚障がい者の方へ届けています。時には、聴き手の方からのリクエストで電気器具の取り扱い説明書や料理のレシピを読むことも。一文字一文字きっちり読むことは大変ですが、「あの短歌が一番よかった」など、聴き手の方からの反応がやりがいになっています。年に一度、視覚障がい者の方と直接会って交流する場では、声で誰か分かってもらえるため話もはずみまします。聴いてくださる方とのつながりを大切にしながら、今日もマイクを前に音訳をします。

聴いてくださる方に感謝



代表 丹羽 設恵 さん

■ 定例会

毎月第2木曜
午後1時30分～ ウエルフェア土岐で開催

目が不自由な方のために、一緒に音訳をしませんか？

初めての方でも歓迎します。興味がある方、まずご連絡ください。

☎ 2932 (代表 丹羽さん)



定例会に集まったメンバーの皆さん